

## 2014年第2回 IEEE Fukuoka Section 理事会

日時：2014年6月14日(土) 12時～16時

場所：九州先端科学技術研究所（九州先端研 ISIT）会議室

〒814-0001 福岡市早良区百道浜2丁目1番22号

福岡 SRP センタービル7階

<http://www.isit.or.jp/ISIT/access.html>

出席13名：福永，窪寺，長原，松本，石塚，中島，伊良皆，二宮，木村，山下，

佐藤，西山，川根(事務局)

欠席4名：笹尾，常田，長篠，黒川

### 議題：

#### 1. 前回議事録の確認

長原 Secretary より説明され，原案どおり了承された。

#### 2. JC 理事会報告

福永 Chair より，JC 理事会の報告があった。

Award 申請ガイドラインにより，賞授与者割合を10%以内にするよう要請されていることが説明された。JC への Section 支援金の申請状況(昨年同様115,400円を申請中)が確認された。Japan Council が長崎で7月17日に開催され，Fukuoka Section との交流が依頼された。当支部からは，福永，石塚，松本，二宮，黒川，が出席予定。

#### 3. 連合大会委員会報告(プログラム編成担当推薦)

長原 Secretary より，連合大会委員会の報告があり，昨年からの変更事項を中心に説明および確認があった。昨年同様，プログラム委員会でのスムーズな座長およびプログラム編成のため，IEEE には，国際セッションが割り当てられた。西山 AP Chair，佐藤 C Chair，窪寺 PHO Chair が事前に座長およびプログラム案を作成し，プログラム会議当日は長原 Secretary が担当することが，合意された。

#### 4. Technical co-sponsor (MOU) の共催受付についての議論

スポンサーシップの定義が日本語と英語で異なることが議論された。

これまで通り，日本語では，主催，共催，協賛，講演を支部の支援とする。

MOU を結んだものは，Technical co-sponsor と英語で表現する。

#### 5. 支部活動状況報告

事務局川根氏より，支部活動状況が報告された。

#### 6. 会計報告

事務局川根氏より，2013年の会計報告および2014年の予算案が報告された。

2013年決算に1万円の修正があり，確認了承された。これに伴い，2014年予算案の繰越金も1万円増額。

7. 福岡支部学生研究奨励賞について

中島 SAC より本年の学生奨励賞のスケジュールについて説明があった。

8. 福岡支部発表奨励賞について

長原 Secretary より、発表奨励賞の募集要項の確認が行われた。昨年は、3名の審査員により行われていた審査を、審査員の割り当てが困難であることから、本年は座長1名にての評価に変更することが決まった。

9. その他

二宮先生より、元三菱電機の前原善一郎氏を IEEE History committee マイルストーンとして推薦しようとする提案があった。

次回は 2015 年 1 月 31 日（土）開催予定。

以上（文責 長原）